5 未来につなぐ環境の保全・創出

豊かな自然環境を次世代に引継ぐための保全・創出・活用の取り組みや脱炭素の取り組みを推進します。

1 地球温暖化対策の推進

2 自然環境の保全・活用と循環型社会の推進

3 公園の整備・活用

1. 地球温暖化対策の推進

01 ゼロカーボンシティの推進

拡充 1,243,280千円

経営企画部
都市戦略課

再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの推進など、市と市民・事業者が一体となって、2050年までの二酸化炭素排出量ゼロを目指します。

（拡）国の交付金を活用した太陽光パネル等の設置補助（重点対策加速化交付金）

・助成額の引き上げ（中小企業　５万円/kW→７万円/kW）
・三浦半島４市１町の連携による太陽光パネル等の設置補助の実施

（拡）公共施設への照明ＬＥＤ化を拡大

・令和７年度は行政センター、消防署など、３０施設程度で実施

（拡）三浦半島４市１町や民間企業等と連携したブルーカーボンの推進

・広域でのイベントの開催検討、海草の植え付け体験会の実施

2. 自然環境の保全・活用と循環型社会の推進

01 ごみ分別アプリの切替

拡充 750 千円

環境部
環境政策課

ごみの減量化・資源化、適正処理を推進するため、
アプリ機能の強化を図ります。

（拡）多言語対応の機能を導入し、
市内在住外国人への利用を促進

02 海洋プラスチック削減に向けた普及啓発

拡充 200 千円

環境部
環境政策課

世界的な問題である「海洋プラスチックごみ問題」に対する市民の意識向上を図ります。

（拡）ビーチクリーンなどの体験型講座の実施

03 ごみの減量化推進

拡充 5,185 千円

環境部
環境政策課

生ごみ処理機器の購入費用の助成および環境教育への導入で、家庭から排出される生ごみの減量化を進めます。「燃せるごみ」の減量によりCO_2削減も見込めます。

（拡）生ごみ減量化処理機器購入費補助の増額

	令和6年度		令和7年度
補助総額	4,230千円	→	5,150千円

補助内容

区分	補助金額	補助限度額
非電動型生ごみ処理機器	購入費用の3/4	30,000円
電動型生ごみ処理機器	購入費用の1/2	30,000円
小枝粉砕機	購入費用の1/2	30,000円

（拡）非電動型生ごみ処理器による環境教育の実施

3. 公園の整備・活用

01 大矢部みどりの公園 新規オープン（再掲）

拡充 746,930 千円

建設部
公園管理課

民間事業者と連携し、自然・歴史などの唯一無二である特徴を最大限活かした整備・運営を行います。災害時における物資配送拠点としての機能を加えるとともに、市民などの交流拠点の創出を図ります。

（拡）令和７年度　　事業者選定、設計・整備
令和８～９年度　設計・整備
令和９年度以降　供用開始

02 愛宕山公園 リニューアル（再掲）

新規 194,944 千円

建設部
公園建設課
公園管理課

愛宕山公園を眺望・自然・歴史を活かした公園として整備します。また、津波避難も兼ねた通路を設置し、防災機能を向上させます。

(新)愛宕山公園整備工事

令和７年度～令和８年度実施

(新)愛宕山公園植物管理業務委託

植物管理の推進

公園からの眺望

石碑